

令和6年度仙南地域発達支援研修会 子どもの育ちを支援する ～切れ目のない支援・つなが合う支援～



目的 子どもは、乳幼児期から学童期にかけて急成長し、ライフステージで子どもを取り巻く環境も大きく変化します。

発達の気になる子どもや肢体不自由の子ども、発達障害の子ども等の発達を促す支援においては、特性に応じた遊びの関わりや保護者への支援、支援者間のつながりが大切となります。

この研修は、行政、福祉、教育等の支援者が子どもの発達について共に理解を深め、つながり合う機会とする場として開催します。

展示コーナーも設けておりますので、ぜひご参加ください。

日時 令和7年2月6日（木）午後1時から午後4時まで

※開場 正午 （展示は正午から、午後4時30分まで）

場所 宮城県大河原合同庁舎4階 大会議室（大河原町字南129-1）

対象 行政機関、福祉関係機関、教育機関（保育所、幼稚園、学校等）、医療機関等の関係者等 100名程度

【講師】地域相談員 工藤 真貴子 氏（児童発達支援センター-仙台市サンホーム）

【講話】つながり合う視点～発達の気になる子ども・家庭・地域支援の実践から～

子どもの発達の視点や児童発達センターにおける保護者支援、地域との連携の実際についてお話しいたします。

【講師】作業療法士 本多 ふく代 氏（東北文化学園大学 医療福祉学部）

【講話】子どもの発達の理解と支援について～感覚運動発達の視点から～

行政・福祉・教育の連携指針、不器用のベースとなる感覚・運動の視点や事例等についてお話しいたします。

●展示コーナー

療育で使用する玩具、支援グッズ、福祉サービス事業所や支援学校のパンフレット、パネル等。

【参加申込】 別紙申込様式により、下記問い合わせ先にメールまたはファクシミリにてお申込みください。 **申込締切：1月20日(月)**
※オンデマンド希望の方は必ずメールでお申込みください。
※当日参加が多数の場合は、調整させていただくことがあります。

【問合せ】 宮城県仙南保健福祉事務所 成人・高齢班

FAX：0224-52-3678 メール：snthbsk@pref.miyagi.lg.jp